

目標達成計画

事業所名 中野新田グループホームそよ風

作成日: 令和 6 年 2 月 6 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	29	グループホーム内で生活が完結してしまう傾向がある。地域資源を把握し、ご入居者が地域資源を活用することで地域社会の一員として生き生きと生活していただけるように支援する必要がある。	①地域資源の活用 ②グループホームを地域資源の一つとして活用していただく。	①地域資源の可視化、地域行事への積極的な参加 ②グループホームの活動を地域の方に知っていただく為、回覧板や施設掲示板にホーム便り等を貼付する。	12か月
2	35	自然災害による被害が予測される地域である。年2回の防災訓練を実施しているが、甚大なる被害が予測される今、防災訓練の回数・内容を見直し、有事の時には迅速に動けるように準備をしていく必要がある。	①防災訓練回数の増回・実践に役立つ訓練への見直し ②地域への貢献をふまえるえ、現状に合った備蓄品を確保する。	①2回/年の防災訓練の回数を増回。避難ルートの確認や救急救命法について学ぶ時間を確保する。 ②自動販売機の設置(すでに設置済み)、備蓄品のリスト確認と必要備蓄品についての検討を行う。	12か月
3	45	限られた人員で対応しているため、ご入居者の意向ではなく、入浴表に沿っての対応となっている。特殊浴槽の設備がないため、重度化された方はシャワー浴・清拭の対応となっている。ゆっくりと浴槽に使っていただける環境ではない。	①重度化となったご利用者にも浴槽に入っただけの環境整備 ②好きな時間帯に入浴ができる。	①重度化したご利用者が入浴できるような浴槽への変更(次年度予定済み)。 ②業務内容の現状確認と、変更の検討	12か月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。